

## IPO銘柄 キャリア (6198・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6198	100 株	公募: 15.00 万株 売出: 34.50 万株 (OA7.42 万株)	1,850 円 ~ 1,950 円 (16.2 倍)	SMBC 日興証券



## シニア層の人材関連事業など高齢化社会型人材ビジネスを標榜

### ■ 事業内容

高齢化社会型人材ビジネスを標榜し、シニア層の人材派遣・紹介・業務請負と、介護施設向けの看護師、介護士派遣・紹介ビジネスを手掛ける。シニア層の人材派遣・紹介・業務請負を行うシニアワーク事業では、ビルメンテナンスやベッドメイキング、オフィスワーク、ロジスティクスなどの分野がメイン。看護師、介護士派遣のシニアケア事業では、保有する資格を有効活用できていない有資格者の復職をサポートしている。介護施設が増加する一方で看護師、介護士の不足が問題となっており、需要が大きくなっている。16年9月期第2四半期累計（15年10月～16年3月）の売上高構成比は、シニアワーク事業が38.3%、シニアケア事業が61.7%。

### ■ 特徴

シニアワーク事業では、積極的にシニア層を活用してこなかった企業に対し、シニアの特性と企業の業務フローを理解したコンサルタントが企業側に改善提案を行うことで、対応可能な業務を抽出。就労希望のシニア層と、低コストでの人材獲得を望む企業側との、双方のニーズをくみ取ったサービスを提供している。

## アナリストコメント

### ■ 定量分析

16年9月期の非連結営業利益は前期比53.6%増の4億400万円を計画する。高齢化社会の進展を背景に需要の高まっている業態で、対象とする介護業界も市場規模が拡大。企業側の需要を掘り起こすコンサル型のビジネスモデルは、参入障壁にもなっていく。

### ■ 定性分析

シニア層をターゲットとする人材ビジネスは、高齢化社会の進展や、労働人口減などといった社会的なテーマに乗る。IPOマーケットでも人気を集めそうな、テーマ系IPO案件と言える。中長期的な成長イメージが描きやすいことも初値動向にはポジティブ。

### ■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は11億円程度。新興市場上場案件としてはやや軽量感のある規模で、ベンチャーキャピタル保有株がないことから、需給面は良好な部類。スケジュールが密集する中、27日は同社のみでの単独上場であることもポジティブ。 (小泉健太)

### ■ 類似企業

キャリア(6198・マザーズ)	予想PER16.2倍 (仮条件上限)
エス・エム・エス (2175・東証1部)	予想PER35.0倍
クイック (4318・東証1部)	予想PER11.7倍

### ■ 引受証券

SMBC 日興証券、みずほ証券、大和証券、SBI証券、岩井コスモ証券、エース証券、マネックス証券

## 業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
14年9月期(実績)	4,465	72.8	201	62.4	127	57.5	63.9	—
15年9月期(実績)	5,795	29.8	293	45.8	192	51.2	96.1	—
16年9月期(会社予想)	7,397	27.6	400	36.5	246	28.1	120.7	—

※ 15年12月に1株→10株の株式分割を実施。14年9月期、15年9月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
14年9月期	200,000	1,150	330	20	165.2	28.7	48.0
15年9月期	200,000	1,642	522	20	261.3	31.8	45.1

※ 14年9月期、15年9月期BPSは遡及修正

## 大株主上位（上場前）

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	川嶋 一郎	1,395,830	69.52
2	溝部 正太	291,010	14.49
3	蒲原 翔太	219,660	10.94
4	島田 忠信	40,000	1.99
5	高見澤 幸治	20,000	1.00
6	谷口 誠治	10,000	0.50
7	本田 剛久	8,000	0.40
8	小林 周一	7,000	0.35
9	竹上 雅彦	5,000	0.25
10	中川 光一郎	3,600	0.18

## 経営陣

役職	氏名
取締役会長	川嶋 一郎
代表取締役社長 事業本部長	溝部 正太
取締役 事業本部副本部長 兼 シニアケア事業部長	蒲原 翔太
取締役 管理本部長	高見澤 幸治
取締役 事業本部副本部長 兼 シニアワーク事業部長	中川 光一郎
取締役	谷間 真
取締役	竹澤 大格
常勤監査役	吉村 精治
監査役	谷口 誠治
監査役	田中 奉文

# モーニングスターIPOレポートの読み方

## 特 徴

モーニングスター IPO<sup>(※1)</sup> レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング<sup>(※2)</sup> が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（[http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kaiji.html](http://search.sbisecc.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html)）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者  
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号  
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会